

News Release

お問い合わせ先

ニールセン株式会社広報担当 西村総一郎

Eメール: jpw_press@nielsen.com

電話: 03-4363-4200

ファックス: 03-4363-4210

TOPS OF 2014: DIGITAL IN JAPAN

~ニールセン 2014 年 日本のインターネットサービス利用者数ランキングを発表~

- 2014 年 PC からの利用者数 TOP10 サービス 全サービスが 2013 年から 2 ケタ減
- スマホ躍進の 2014 年 利用者数 No.1 のサービスは Google、Yahoo! が僅差で 2 位
- スマホアプリ利用者数 1 位は 2 年連続で LINE 2 位以下とは 800 万人以上の大差

2014 年 12 月 16 日


視聴行動分析サービスを提供するニールセン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO: 武智清訓)は、スマートフォン視聴率情報Nielsen Mobile NetView(ニールセン・モバイル・ネットビュー)、PC版インターネット視聴率情報Nielsen NetView(ニールセン・ネットビュー)のデータをもとに、2014年の日本におけるPCとスマートフォンの2スクリーンでのインターネットサービス利用者数ランキングを発表しました。

2014年は、スマートフォン躍進の年となりました。2013年から様々なインターネットサービスの利用がPCからスマートフォンへ移行しており、今年はそれがさらに進んだ一年となりました。PCからの利用者数の多いTOP10サービスをみると、その全てが2013年と比べて2ケタ減となっていました。2013年時点ではPCからの利用者数を維持していた「楽天」や「Amazon」などのECサイトや「YouTube」などの動画カテゴリでも、PCからの利用者数が大きく減少していました(図表1)。

一方スマートフォンは、月間のインターネット利用者数が2013年10月時点から約900万人増加し、2014年10月時点で約4,400万人にまで拡大しました。アプリケーション(アプリ)とウェブブラウザからの利用で利用者数が多かったサービスを見ると、1位の「Google」と2位の「Yahoo!」共に月間約4,000万人前後が利用しており、僅差で競っていました(図表2)。

個別のアプリの利用状況を見ると、もっとも利用者数の多かったアプリは2年連続「LINE」で、昨年の月間平均利用者数から約1,000万人増加し、約3,100万人が利用していました。TOP10アプリの中では、「LINE」と「Twitter」、「Yahoo! JAPAN」の3アプリが、他のアプリと比べ昨年より大きく利用者数を増やしていました(図表3)。

図表1:2014年 日本におけるパソコンからの利用者数TOP10

ランク	サービス名		平均月間 利用者数(人)	対昨年 増加率
	パソコン インターネット利用全体		52,068,000	-8%
1	Yahoo		40,986,000	-12%
2	Google		27,720,000	-17%
3	FC2		22,445,000	-19%
4	YouTube		22,215,000	-18%
5	Microsoft		21,763,000	-10%
6	Rakuten		21,517,000	-15%
7	Amazon		20,164,000	-14%
8	Wikipedia		18,225,000	-20%
9	MSN/WindowsLive/Bing		16,775,000	-17%
10	Ameba		16,534,000	-25%

Source:Nielsen NetView 家庭および職場のPCからの利用、Brandレベル


※Nielsen NetViewは2歳以上の男女

※利用数はアプリの利用者とWebサイトの訪問者の非重複の合計

※2014年1月から10月までのデータを使用。平均月間訪問者数にてランキング

※データの読み方;”2014年は毎月、平均で4,099万人がYahoo!に訪問していた。”

図表2:2014年 日本におけるスマートフォンからの利用者数 TOP10

ランク	サービス名		平均月間 利用者数(人)	対昨年 増加率
	スマートフォン インターネット利用全体		42,619,000	34%
1	Google		41,273,000	33%
2	Yahoo		38,754,000	35%
3	LINE		32,099,000	45%
4	Facebook		31,264,000	39%
5	Rakuten		29,947,000	44%
6	Twitter.com		28,547,000	46%
7	YouTube		27,743,000	43%
8	Amazon		25,370,000	60%
9	Ameba		24,301,000	36%
10	FC2		20,804,000	28%

Source: Nielsen Mobile NetView スマートフォンからの利用、Brandレベル

※Nielsen Mobile NetViewは18歳以上の男女

※利用数はアプリの利用者とWebサイトの訪問者の非重複の合計

※2014年4月から10月までのデータを使用。平均月間利用者数にてランキング

図表3:2014年 日本におけるスマートフォンアプリケーション利用者数 TOP10

ランク	アプリケーション名	APP	平均月間利用者数(人)	対昨年増加率
	スマートフォン アプリケーション利用全体		41,881,000	32%
1	LINE		30,901,000	46%
2	Google Play		22,393,000	19%
3	YouTube		21,334,000	31%
4	Google Maps		20,584,000	30%
5	Facebook		19,712,000	28%
6	Google Search		19,456,000	28%
7	Gmail		17,068,000	18%
8	Twitter		14,239,000	52%
9	マクドナルド公式アプリ		12,826,000	18%
10	Yahoo! JAPAN		10,412,000	62%

Source: Nielsen Mobile NetView スマートフォンからの利用

※Nielsen Mobile NetViewは18歳以上の男女

※2014年4月から10月までのデータを使用。平均月間利用者数にてランキング

弊社アナリストの高木史朗は、「2014年は、昨年に続きスマートフォンが更に普及したことにより、インターネットサービスの利用も、PCからスマートフォンへの移行が進んだ1年となりました。スマートフォンは、直近の弊社の調べでは、16歳～49歳では70%の普及率にまで伸長しました。来年以降の大きな伸びしろは50代以上(普及率17%)に限られるため、スマートフォン利用者数はこれまでのような急成長から、緩やかな成長へと移行していくと考えられます。2015年以降サービス提供会社がスマートフォンからのサービス利用を大きく拡大していくには、デバイスの特性に合ったサービスを提供するなどによりカテゴリ内シェアを高めていくことが、これまで以上に重要となるでしょう。」と述べています。

Nielsen Mobile NetView について

Nielsen Mobile NetView は日本全国の4000名(iOS、Android各2000名)の調査協力モニターから取得するアクセスログ情報を元に作成されます。従来のアンケート調査とは異なり、実際のユーザーのアクセス記録に基づくデータであり、アプリやウェブサイトの利用時間や利用頻度などの正確な利用動向データの提供が可能です。また、利用者属性情報を含むパネル調査であるため、属性別の利用状況を把握できます。データは、ウェブサイトの訪問、アプリの利用もしくはスマートフォン全体での利用状況を参照することができ、また、利用者属性、OS、電話会社、デバイスなどのフィルターを使用してデータを抽出することもできます。サービスの詳細は、下記ウェブサイトでもご覧いただけます。

http://www.netratings.co.jp/solution/nielsen_mobile_netview.html

Nielsen NetView について

Nielsen NetView は、日本全国に4万名以上のオンライン視聴者パネルを構築し、データを収集、報告しています。また、ニールセンの視聴率パネルは家庭のみならず、日本で唯一、職場にも2200名上のパネルを構築していますので、日本全体のPCでのインターネット利用動向を俯瞰することができます。同一条件で測定される視聴率情報であるがゆえに、自社サイトの利用状況や利用者属性の把握のみならず、競合サイトの

利用状況との比較もでき、かつ、日本全体あるいは業界内での自社のポジショニングを確認することもできます。時系列データの抽出や、他サイトとの重複利用状況を抽出するなどの豊富なツールも実装されています。サービスの詳細は、下記ウェブサイトでもご覧いただけます。

<http://www.netratings.co.jp/solution/netview.html>

###

【ニールセン株式会社 会社概要】

会社名: ニールセン株式会社 英文社名: Nielsen Co., Ltd.
本社所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-25-18 渋谷ガーデンフロント
資本金: 1 億円
設立: 1999 年 5 月
代表者: 代表取締役会長兼 CEO 福德 俊弘
代表取締役社長兼 COO 武智 清訓
主要株主: ニールセン、トランスコスモス株式会社 など

ニールセン株式会社はニールセン、トランスコスモス株式会社などの出資による合併会社です。ニールセンの消費者視聴行動分析部門の日本法人として、視聴者分析と広告分析のソリューションを通じて、お客様のビジネスにおける重要な意思決定を支援するデータ、分析、インサイトを提供しています。製品やサービス、及び分析結果のインサイトについては、広告主企業、メディア運営企業、Eコマース企業、広告会社より高い評価をいただいております。ニールセン株式会社のサービス概要、及び会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧いただけます。

ニールセンの消費者購買行動分析部門は、**ニールセン・カンパニー合同会社**です。消費者調査、ショッパー調査、メディカルリサーチ、販売予測、マーケティング ROI 分析、コンシューマーニューロサイエンス分析、海外市場情報提供などを行っています。詳細は、ホームページ(<http://www.nielsen.com/jp/ja.html>) でご覧いただけます。

ニールセンについて

ニールセン・ホールディングス N.V. (NYSE:NLSN) は世界的な情報・調査会社で、マーケティング及び消費者情報、テレビ等のメディア情報、オンライン情報、モバイル情報の分野でリーダー的地位を確立しています。アメリカ・ニューヨークとオランダ・ディーメンに本社を持ち、世界 100 カ国以上でビジネスを展開しています。詳細は、ホームページ (www.nielsen.com) をご覧ください。

ニールセン株式会社が提供しているソリューションと主な製品サービス

視聴者分析ソリューション

インターネット視聴率データ Nielsen NetView
スマートフォン視聴率データ Nielsen Mobile NetView
スマートフォン利用状況分析レポート Nielsen Smartphone Analytics
検索サービス利用データ Nielsen MegaView Search など

広告分析ソリューション

広告効果分析サービス Nielsen Online Brand Effect
オンライン広告リーチ測定 リーチ&フリクエンシー など